

第42号

# 大志連区地域づくり協議会だより

発行日:令和2年6月1日

発行者:大志連区地域づくり協議会

事務室:大志公民館(大江3-9-14) 2F 料理実習室内

在室予定(会長木村):当面週4日程度(9~12時、14~18時の時間帯) FAX:0586-24-5206

ホームページ:<https://138daishi.org> (10月より変更) メール:[138daishi.chiiki@gmail.com](mailto:138daishi.chiiki@gmail.com)

## 4年目の 大志連区地域づくり協議会 スタート

5月号  
にも掲載

皆さま こんにちは。日頃は地域づくり協議会の運営にご協力頂きありがとうございます。4年目の今年度の最初の行事は総会でした。しかし、新型コロナウイルス感染防止対策で「資料配付、書面審議」という変則的な開催になってしまいました。提案事業の計画や防災訓練を軸に、来年度の役員改選に向け大志連区の地域力を高めていく要の年です。社会の新型コロナウイルス対策に合わせ、皆さまの健康・安全第一の運営を右表の役員・監事の皆さん(昨年と同じ)とともに進めてまいります。一層のご協力、ご指導をお願いします(木村)

役員・監事	氏名	所属/出身団体
会長	木村 富雄	児童育成協議会 歴史と文化を知る会
副会長	佐藤 潤	町会長会
副会長	伊藤 孝司	公民館
副会長	木全恵美子	民生児童委員協議会
理事	平井 忠則	老人クラブ連合会
理事	横井 秀子	女性の会
理事	篠田 陽介	大志小学校 PTA
理事	瀬口 千晴	児童育成協議会
理事	佐藤 潤	自主防災リーダー会
部会長	地域 活性	伊藤 孝司 公民館
	福祉	木全恵美子 民生児童委員協議会
	広報	石原 亘 歴史と文化を知る会
書記	石原 亘	歴史と文化を知る会
会計	石原 亘	歴史と文化を知る会
事務局長	木村 富雄	会長兼務
監事	星野 博	シモホンプロジェクト
監事	上松 峰夫	前町会長会

新型コロナウイルスに負けない。

「三つの密」(①密閉空間、②密集場所、③密接場面)を避け、自己への感染、他人への感染を避けるため、手洗い、マスク着用を励行しましょう。

### <6月の予定>

- 「公民館:ショートテニス教室」6/2・9(火) **中止**
- 「公民館:ソフトバレーボール教室」6/5・12(金) **中止**
- 「町会長会:交通安全活動」6/5・19(金) 7:45
- 「社協大志支会:微笑みさわやか体操」6/12・26(金) 大志公民館
- 「児童育成:児童福祉大会・球技大会」6/13(土) **延期**
- 「公民館:インディアカ教室」6/18・25(木) **中止**
- 「公民館:親子で楽しい野菜づくり」6/21(日) **中止**
- 「女性の会:料理教室」6/23(火) 大志公民館
- 「児童館たなばたま祭り」6/27(土) /大志児童館

<※感染症予防のため、延期・中止になることがあります。>



# 大志連区町会長会 開催中止 顔合わせなき船出

4月14日開催予定の令和2年度大志連区町会長会は、コロナ感染防止の緊急事態宣言発出下、やむなく中止となりました。総会と共に例年行われる、市長からの一宮市重点事業等の説明や、市職員からの町会長業務の説明も、資料配布で代替する形となったため、特に新任町会長の方には不安な船出となりました。

大志連区は、23町内で構成され、例年そのうち半数近くが新任の方となりますが、本年度も9町内が新任町会長となりました。

先の見えない状況下、いつになったら一堂会しての話し合いの場が持てるようになるのでしょうか？もどかしく神経を使う日々が続いています。〈佐藤 潤〉

大志連区 連区長 佐藤 潤			
事務局：小島 末広		顧問：松井 三夫	
第1ブロック ブロック長：平野 雅夫		第2ブロック ブロック長：平林 信幸	
神田町2	田中 淳五	石野町1	松浦 克式
中宮町2	伊藤 和彦	石野町2	☆片山 実
本 町2	平松 俊哉	大 江2	☆小森 敏和
本 町3	平野 雅夫	大 江3	☆平林 信幸
第3ブロック ブロック長：佐藤 潤		第4ブロック ブロック長：古川 宏	
本町4西	☆宇佐見正吉	公園通3	吉田 拓
本町4南	河邊 保孝	石山町	☆高橋 孝明
本町4中	佐藤 潤	大 志1	古川 宏
本町4東	浅野 恵司	大 志2	小島 末広
栄 4	森 俊夫	川田町5	☆森 健路
本町通8	渡邊 眞三	1177 野一宮	☆鈴木 紀子
明治通5	川出 勇	※☆印は新町会長さんです ※敬称を省略しました	
1177 野一宮	☆犬飼 英弥		
1177 野一宮	☆上島 大輔		



## 地域と協力して / 大志小学校長



本年度より大志小学校長としてお世話になります、柴田寿光と申します。尾西第三中学校より参りました。私は24年前の平成8年度から15年度までの8年間、南部中学校に勤務をしておりました。16年ぶりのこの地区を、とても懐かしく感じています。

さて、温かい日差しの下、例年でしたら、やる気に満ちた子どもたちの声で賑わっているはずの校庭には人影もなく、ひっそりと静まり返っています。新型コロナウイルスの影響が世界中に蔓延し、子どもたちはこれまで経験したことのない「非日常」を送っています。外出することも、勉強することも、友だちと遊ぶこともできず、じっと我慢……。

彼らが輝く未来に希望が持てるよう、今こそ、地域と学校、保護者が**強い絆**でつながり、「**ONE TEAM**」とならなければならないと考えます。この危機を乗り越え、一日も早く子どもたちの「日常」を取り戻せるよう、ご協力願ひ申し上げます。